

平成30年度

第71回 東海9人制バレーボール選手権大会県予選会 開催要項

主催 岐阜県バレーボール協会

1. 開催日 平成30年4月22日（日）
2. 会場 せきしんふれ愛アリーナ（関市総合体育館）
3. 参加資格 平成30年度（公財）日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規定」により、「実業団」または「クラブ」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチームであること。
4. 競技規則 平成30年度（公財）日本バレーボール協会9人制競技規則による。
5. 競技方法 試合は全て3セットマッチのトーナメント形式とし、3位決定戦は行なわない。
6. 大会使用球 本大会は、男子がミカサ製（MVA300）、女子がモルテン製（V5M5000）を使用する。
7. チーム構成 1チームは監督・コーチ・マネージャー各1名、選手15名、計18名以内とする。但し、選手は18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に15名をエントリーすることができる。
なお、選手の変更は競技者番号の変更を含めて一切認めないので、記入時には十分注意すること。
また、本大会は部長のベンチ入りを認める。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、（公財）日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。
8. 出場手続き 下記書類①～④を郵送又はメールにて、締め切り期日までに申し込むこと。（県協会HPに掲載）
①エントリー用紙（黄色の箇所のみ入力）
②有資格者証の写し
③ウェア・シューズ・サポーター確認書
④有効に登録された選手及びベンチスタッフの証明できるもの
9. 参加料 1チーム 5,000円（大会当日受付へ納付のこと）
10. 申込締切 平成30年4月11日（水）
11. 抽選会 岐阜県バレーボール協会当該役員の責任抽選とする。
12. 線審・点示員（1）参加チームは、競技役員の指示に従って、数名の補助役員を選出し、線審及び点示・副審等の任務を果たす義務を負うものとする。
（2）第2試合以降は、前の試合の敗者チームにて行う。
13. その他（1）部長・監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸部につけること。
（2）選手のユニホームはJVAの公認するメーカー製であること。また、ユニホームのチーム名は登録したチーム名またはそれを表す略称名であること。
（3）チーム役員の服装は、選手と異なるトレーニングウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。（ランニングシャツ、Tシャツ及びハーフパンツ等不可）
（4）大会申し込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請する場合は、MRSによるチーム加入一覧表を提出すること。有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
（5）モップの配置は行わない。コートワイピングは、各チームにて小タオル等を準備し、選手が行うこと。
（6）選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。尚、競技中の負傷については、応急処置は行なうが以後の責任は負わない。
（7）大会会場の開場時間は、午前8時30分とする。
（8）体育館の利用の心得を十分理解して従うこと。また、ゴミについては各チームで持ち帰ること。
（9）男子の優勝・準優勝チーム、女子の優勝チームは、平成30年5月13日（日）愛知県豊橋市で開催する東海大会へ出場する。
※女子「イビデンレグルス」チームは、県協会の推薦で出場する。
（10）申し込み/問合せ先
競技委員長 桑原 富男 〒501-6063 羽島郡笠松町長池175-5
TEL 090-8553-2043 Eメール kuwahara-tkhk@yk.commufa.jp